

子どもに係わる支援者・相談員から見た「子どもの貧困問題」に関する調査

目的

子どもに係る支援や相談等に携わる者に対し、経済的に困窮する子どもの状況、その子どもが抱えている困難な状況、必要とする支援の内容や支援者間の連携のあり方等に関するアンケート調査を行い、課題を抽出して今後の新たな支援のあり方の検討に資することを目的とする。

調査概要

1 アンケート調査対象者（600名程度を想定）

（1）教育関係

スクールソーシャルワーカー

（2）福祉関係

県市児童相談所・児童福祉司、心理職、保健師

市町村・児童家庭相談担当の職員

県市保健福祉事務所・ケースワーカー、子ども支援員

調査対象は非常勤職員を含む

2 調査項目

別紙調査票（案）のとおり

(案)

【回答者自身の属性】

該当する番号を選択してください。

問1 あなたの性別を教えてください。

- 1 男性 2 女性 3 その他

問2 あなたの年齢を教えてください。

- 1 30歳未満 2 30歳以上40歳未満 3 40歳以上50歳未満
4 50歳以上60歳未満 5 60歳以上

問3 あなたの所属機関は、どの地域を所管していますか。複数にまたがる場合は、すべて選択してください。

- 1 横浜市（鶴見区） 2 横浜市（神奈川区） 3 横浜市（西区）
4 横浜市（中区） 5 横浜市（南区） 6 横浜市（港南区）
7 横浜市（保土ヶ谷区） 8 横浜市（旭区） 9 横浜市（磯子区）
10 横浜市（金沢区） 11 横浜市（港北区） 12 横浜市（緑区）
13 横浜市（青葉区） 14 横浜市（都筑区） 15 横浜市（戸塚区）
16 横浜市（栄区） 17 横浜市（泉区） 18 横浜市（瀬谷区）
19 川崎市（川崎区） 20 川崎市（幸区） 21 川崎市（中原区）
22 川崎市（高津区） 23 川崎市（宮前区） 24 川崎市（多摩区）
25 川崎市（麻生区） 26 相模原市（緑区） 27 相模原市（中央区）
28 相模原市（南区） 29 横須賀市 30 平塚市 31 鎌倉市 32 藤沢市
33 小田原市 34 茅ヶ崎市 35 逗子市 36 三浦市 37 秦野市 38 厚木市
39 大和市 40 伊勢原市 41 海老名市 42 座間市 43 南足柄市
44 綾瀬市 45 葉山町 46 寒川町 47 大磯町 48 二宮町 49 中井町
50 大井町 51 松田町 52 山北町 53 開成町 54 箱根町 55 真鶴町
56 湯河原町 57 愛川町 58 清川村

問4 あなたはどのような立場でお仕事をなさっていますか。複数ある場合は、主なものを1つだけ選択してください。

- 1 スクールソーシャルワーカー 2 児童相談所・児童福祉司
3 児童相談所・心理職 4 児童相談所・保健師
5 市町村・児童家庭相談担当職員 6 福祉事務所・ケースワーカー
7 福祉事務所・子ども支援員 8 その他（ ）

問5 あなたは今の職場で満何年働いていますか。

_____年

問6 あなたは、以前の職場での経験も含め、子どもに関わる相談・支援業務に何年従事していますか。

- | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|----------|
| 1 | 1年未満 | 2 | 1年以上3年未満 | 3 | 3年以上5年未満 |
| 4 | 5年以上10年未満 | 5 | 10年以上15年未満 | 6 | 15年以上 |

【把握状況、必要な支援】

問7 あなたが現在、担当している子ども（0歳～18歳）の人数を教えてください。

_____人

問8 担当している子どものうち、あなたが貧困状況にあると感じる人数を教えてください。

_____人

「子どもの貧困」に関して、あなたのこれまでのご経験から以下の設問にお答えください。

問9 貧困状況にある子どもで気になるのはどのような状態ですか。 あてはまる番号を全て選択してください。

- 1 食事を十分にとれていない
- 2 子どもが十分な教育を受けられていない
- 3 子どもの服装が体の成長や季節に応じたものになっていない
- 4 体や髪が清潔に保たれていない
- 5 子どもが医療機関にかかるのを控えている
- 6 住環境に問題を抱えている
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に）

問10 貧困状況にある子どもは、どのような面で困難を抱えていることが多いと感じていますか。 あてはまる番号を3つ選択してください。

- 1 こころの状態が不安定である
- 2 自己肯定感・自尊感情が低い
- 3 家庭に居場所がない、家庭でくつろげない
- 4 基礎的な学力が低い
- 5 学校に友人がいない
- 6 将来に目標が持てない
- 7 家族や社会など周囲への信頼感が低い
- 8 生活習慣や食習慣が乱れている
- 9 親又は子どもが日本語や日本の習慣になじめない
- 10 わからない
- 11 その他（具体的に）

問 11 貧困状況にある子どもは、育つ過程でどのような経験をしていることが多いと感じていますか。あてはまる番号を3つ選択してください。

- 1 親が不安定な就労状態にある
- 2 親に障害があるまたは健康上の問題を抱えている
- 3 親が常に無気力またはイライラしている
- 4 親が家庭を顧みない
- 5 複雑な家庭環境である
- 6 家族全体が社会的に孤立している
- 8 ひきこもりや不登校である
- 9 学校の授業についていけない
- 10 いじめを受けている
- 11 自傷行為をしたことがある
- 12 非行、家庭内暴力などの問題行動がある
- 13 子ども自身や保護者が日本語や日本の習慣になじめない
- 14 わからない
- 15 その他（具体的に）

問 12 問 10 でお答えいただいた、子どもが抱える困難は、経済的困窮と関係があると思いますか。

- 1 深い関係があると思う
- 2 ある程度関係していると思う
- 3 まったく関係していないと思う
- 4 どちらともいえない

問 13 貧困状況にある子どもに対し、現状を改善するためにどのような支援を拡充すべきと思いますか。特に必要だと思う番号3つを選択してください。

- 1 居場所（学校内）の提供
- 2 居場所（学校以外）の提供
- 3 食を伴う居場所の提供
- 4 学習支援を伴う居場所の提供
- 5 多様な経験（季節の行事、レクリエーション等）や人との交流の機会の提供
- 6 学習支援
- 7 食事の提供
- 8 奨学金制度や学校教育にかかる費用の助成・免除の充実
- 9 進学・就労へのきめ細やかな支援
- 10 わからない
- 11 その他（あれば具体的に）

問 14 貧困状況にある子どもの親に対し、現状を改善するためにどのような支援を拡充すべきと思いますか。特に必要だと思う番号3つを選択してください。

- 1 就労の支援
- 2 児童扶養手当などの現金給付の拡充
- 3 世帯への訪問による早期発見や生活支援
- 4 住宅支援の拡充
- 5 気軽に相談できる人や居場所
- 6 わからない
- 7 その他（あれば具体的に）

問 15 あなたは貧困状況にある子どもへの支援にあたって、どのような点が困難だと感じていますか。

- 1 保護者と接触すること、または信頼関係づくりが難しい
- 2 子どもとの関わり方が難しい
- 3 複雑な問題が絡み合っており、1つの機関だけでは対応できない
- 4 支援に用いることができる制度（資源）が少ない
- 5 支援者間での連携が難しい
- 6 支援者自身の知識や経験が不足している
- 7 支援が必要な子どもの発見の仕組みがない
- 8 支援の対象が分からない
- 9 わからない
- 10 その他（あれば具体的に）

問 16 子どもの貧困は、世代を超えて連鎖をしていると思いますか。

- 1 深くそう思う
- 2 ある程度連鎖していると思う
- 3 まったく連鎖していないと思う
- 4 どちらともいえない

【連携】

問 17 あなたの所属する部署・機関で、貧困状況にある子どもや親に対し、行う支援についておたずねします。

- (1) 支援を行ううえで、紹介したり連携する部署・機関等はどこですか。
- (2) 支援を行ううえで、連携が困難な部署・機関等はどこですか。
- (3) 今後、支援を行うにあたって連携したい部署・機関等はどこですか。
あてはまる番号すべてをそれぞれ選択してください。

- 1 市町村 ひとり親家庭福祉担当課
- 2 市町村 児童家庭相談担当課
- 3 (保健)福祉事務所
- 4 児童相談所
- 5 小学校
- 6 中学校
- 7 高等学校
- 8 NPO等の団体
- 10 民生委員、児童委員
- 11 社会福祉協議会
- 12 その他()

問 18 あなたが他の行政機関や行政機関以外の NPO 等の団体と連携したことで良い結果が得られたと思われる事例があれば、連携先と連携内容をできるだけ具体的にご記入ください。

連携先：

連携内容：

問 19 あなたが考える他の機関との連携における課題について、あてはまる番号すべてを選択してください。

- 1 複数の機関が連携して関わることについて、親の理解・協力を得るのが難しいこと
- 2 どこと連携したらよいか知識・情報がないこと
- 3 他の機関とのネットワークが確立されていないこと
- 4 連携する機関との情報の共有化
- 5 個人情報について法令上の手続きを経ること
- 6 行政機関以外の NPO、団体等との関わり方がわからないこと
(特定の団体と関わるのが難しい、等)

- 7 特に課題はない
- 8 わからない
- 9 その他（具体的に）

問 20 あなたは、貧困の世代間の連鎖を断ち切るためには、どのような対策が重要だと思いますか。以下の分野別にご記入ください。

1 教育の支援

2 生活の支援

3 親への就労支援

4 経済的支援

5 その他